



10月からようやくプリズムホールの事業がスタート

昨年度の吹奏楽フェスティバル

with コロナ時代をアートでしなやかに心豊かに生きる 今こそ、芸術文化の力をみなさまに

八尾プリズムホールは「今、withコロナの時代こそ、しなやかに、豊かに生きる」ことを願っています。

新型コロナウイルスの影響がまだまだ続く中、不安と不便が続く毎日をお過ごしのことと思います。プリズムホールでは3月より約3カ月間の休館、主催事業は9月末まで休止となりました。そして10月より、いよいよ主催事業を再開します。

また、ステージで活動されているアーティストの皆さんにとっても大変な状況が続いています。この苦境のなかで、アーティストのみなさんとプリズムホールは、今こそ芸術文化の力を発揮するときだと、コロナにも負けない、力のこもった企画を練ってきました。

再開にあたっては、大阪府等のガイドラインを遵守し、安心して公演やワークショップをお楽しみいただけるように準備しております。そのうえで、劇場で生の音楽や演劇を体験することが、生きる力を与えてくれる最良の機会であることを事業を通してお伝えできたらと思います。

Pick up! Prism今号では、いよいよはじまる事業のこだわりポイントや、9月までのホールの様子をまとめてお伝えします。

スタッフ一同、再びイベントを開催できることに感謝し、みなさまとプリズムホールでお会いできることを楽しみにしております。
八尾市文化振興事業団



H29年度リズム@プリズム

ホール再開後のご来場者様にお聞きました

～パレエ発表会で大ホールをご利用くださったパレエ団～

お稽古も含め準備は大変でしたが、生徒に発表の場を用意してあげたかったのです。困難な中での舞台が、成長の機会になると思っています。

対策を行いながらの準備▶
佐々木美智子バレエスタジオ&パレエ団 佐々木美智子先生

～発売日にチケットを買いに来てくださったお客様～

プリズムのコンサートが好きでいつも来ています。久々にホールでの演奏会が楽しみです！

「吹奏楽のまち八尾」
高校生のためのHappiness Concertで
ご利用くださった吹奏楽部

定期演奏会や吹奏楽フェスティバル、コンクールが全て中止の中、大ホール再開後の最初のコンサートとして7月24日に山本高校と八尾高校の吹奏楽部がそれぞれ演奏会を行いました。3年生最後のステージは皆の素敵な笑顔が溢れました。

八尾高校吹奏楽部顧問 石井俊広先生

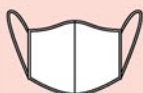


プリズムホールを安心・安全にご利用いただくための取り組み

公演時は、
客席の間隔を空けて
お座りいただけます。



手指消毒&
手洗いを
お願いします。

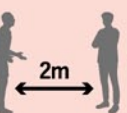


マスクの着用を
お願いします。



発熱などの
健康状態を
ご確認ください。

ワークショップ時は、
参加者同士の距離を
とって行います。



利用者間の
距離をできるだけ
保ってください。



エレベーターは
なるべく少人数で
ご利用ください。



「大阪コロナ
追跡システム」を
ご活用ください。



あなたを
魅了するアート
×
まちの
素敵な関係

まちで魅了する舞台

4公演
どどんと
ご紹介!

八尾の魅力あるスポットでアートとグルメが加わるステキな異空間体験。
～今回のお楽しみポイントをメッセージとともにご紹介します～

大谷康子 ～心ときめく音色と八尾自慢のおやつたち～ ヴァイオリン・リサイタル

デビュー45周年!
“歌うヴァイオリン”と評される音色とチャームなお人柄
10/18日(大ホール)

深く温かい演奏で聴衆に感動と喜びを届ける大谷康子さん。指揮者・渡邊一正さんのピアノと共に奏でるハーモニーと、音楽のとおき話は必聴です!

大谷康子
〈音響家選ぶ優良ホール100選〉にも取り上げられているホールで演奏できることにわくわくしています。
今回は〈特別つくし〉でお贈りします。指揮者として名高い渡邊一正さんのピアノでピアノ・ソロも!名器ストラディヴァリウス1725年製(ウィルヘルミ)(日本音楽財団貸与)で聴いていただきます。
「音楽ってやっぱり心に沁みるなあ。あ～楽しかった!」と思われることでしょう。



©Masashige Ogata



ピアノ:渡邊一正

大坂夏の陣の爪あとを残す 八尾の古刹で講談会

八尾の常光寺にまつわる
〈大坂夏の陣〉を読むスペシャル講談
10/28日(常光寺)

奈良時代に聖武天皇の勅願で、行基菩薩が創建したと伝わる常光寺。活躍目覚ましい八尾出身の講談師が激戦をドラマティックに読みます!

旭堂小南陵
八尾にまつわる歴史や文化、知らずにいるのは勿体ない!全国的にも数少ないプロの講談師の中で奇しくも二人とも八尾出身。郷土愛溢れる講談師ならではの語りを存分にお楽しみください。



八尾の老舗料亭「山徳」の豪華ランチもセットどうぞ

旭堂南龍



片岡英悟(常光寺住職)

当寺院は、藤堂高虎とご縁が深く、大坂夏の陣の始まりと言うべき八尾若江の戦いの地で講談を聞き、歴史好きにはたまらない1日になることでしょう。



大阪フィル交響楽団メンバー クアルテット ロッソ Quartetto Rossoによる やまんねき音楽会 with 能ver.

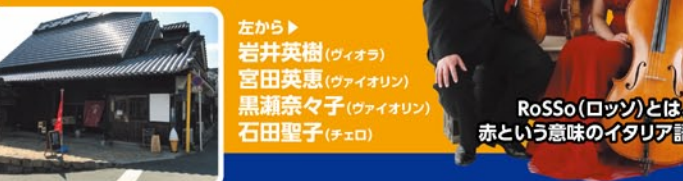
茶吉庵のここがすごい
11/15日(茶吉庵)

築250年の旧河内木綿問屋の家屋を見事に復活させ、リノベーションから1年で登録有形文化財に指定。NHKの人気番組にも登場した茶吉庵。

萩原浩司(茶吉庵当主)
茶吉庵のコンセプトの一つに「ほんまもんに触れる」というのがあります。築250年の古民家と300年前に作られたヴァイオリン。目の前で奏でられる弦楽四重奏。まさに「ほんまもん」を身近に触れていただける絶好の機会なのです。また、観世流シテ方準職分の水田先生演じる「能」との共演は、他ではなかなか味わうことができない究極の体験ができます。東洋と西洋の文化の共演をぜひご堪能下さい。



能:水田雄梧



RoSSo(ロッソ)とは、赤という意味のイタリア語

文学座俳優 松岡依都美が読む 旧家で楽しむ向田邦子の世界

“魅力ある場”と、“グルメ”は欠かせない
12/6日(安中新田会所跡旧植田家住宅)

江戸時代の会所屋敷を継承した旧家で、実力ある舞台俳優が向田邦子「父の詫び状」と野坂昭如「凧になったお母さん」という名作を朗読。まちあるきと、本シリーズ3回目の登板となる八尾の懐石料理店<佑和>のお弁当をお楽しみください。

安藤亮(安中新田会所跡旧植田家住宅)
江戸～昭和時代の雰囲気や漂う伝統的な日本家屋です。歴史と文学の世界に包まれながら、ゆったりとした時間をお過ごしください。



田中良太(懐石料理佑和)
地元の食材を生かし、時世柄“厄除け”を願う一品も入れます。地域密着の懐石料理店として、八尾を盛り上げていきたいと思っています。



11/18の文学座公演でも主演をつとめる松岡依都美

